

平成 29 年度第 1 回地方委員会を開催

はじめに

地方委員会は北海道の各地方における研修会・講演会等、事業の企画、立案、実施について、各地方同士ならびに北海道本部と情報の交換・共有を目的としています。

今回、平成 29 年度の第 1 回地方委員会を去る 7 月 5 日(水)の午後、年次大会が開催される前に開催しましたので報告します。

1. 地方委員会議題

今回の地方委員会では、次の議題について意見交換が行われました。

(1) 各地方技術士委員会からの報告・意見等

(2) 統括本部理事会資料

(3) 平成 29 年度の主な行事スケジュール

出席者は以下のとおりです。

■地方委員会 田中道央技術士委員会代表(以下、技術士委員会省略)、布村道南代表、奈良道南幹事長、高桑道北代表、橘オホーツク代表

■北海道本部 森本部長、池田副本部長

■事務局 羽二生事務局長、長井・飯野事務局次長

(1) 各地方技術士委員会からの報告・意見等

議事に先立ち地方委員長の交代について報告があり、今期委員長となる高桑代表よりご挨拶がありました。その後、各地方技術士委員会からの報告・意見があり、主な内容は以下のとおりです。

- ・認定 e ラーニングの活用。(道北)
- ・会員拡大への取り組み。(道央)→大学、高専との連携強化。
- ・主催行事における CPD 単位の認定時間や建設系 CPD 協議会との関係。(道南、オホーツク)
- ・平成 28 年 8 月大雨台風報告(道東)
- ・i-Snow に関連した見学会の検討、外向けの活動

の積極的展開、大学等講師の情報共有、講演会等資料の HP からのダウンロード。(オホーツク)

(2) 統括本部理事会資料

平成 29 年度第 1 回理事会資料のうち技術士制度検討委員会報告のその後について説明がありました。

6/1 付で「技術士制度改革について(提言)(中間報告)」がとりまとめられ、更新制度の骨格案として次の内容が記載されています。①更新対象者、②更新期間、③更新条件、④未更新者への対応、⑤更新の猶予と事前更新、⑥更新講習開催場所、⑦周知期間及び経過措置、⑧更新事務の実施機関。

(3) 平成 29 年度の主な行事スケジュール

平成 29 年度の北海道本部の主な行事スケジュールについて報告がありました。今年の事業委員会との共催である技術研修会(宿泊コース)は担当がオホーツク技術士委員会であり、10/13(金)、14(土)に北見市浄水場、温根湯道の駅等を見学予定です。

次年度は道南技術士委員会が担当となり、以降下表のとおり持ち回りとなります。

開催年度	担当地方技術士委員会
2018	道南
2019	道東
2020	道央
2021	道北
2022	オホーツク

おわりに

近年の災害対応など、技術士はより広域連携を行う活動する必要性が高まっているものと考えられます。地方委員会が発足してから 4 年目を迎え、少しずつ地方委員会相互の連携が進んできていますが、北海道本部との連携含め、更なる緊密な関係を構築し活動していきたいと思っております。